

## 令和4年度第1回区政会議意見交換会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方

| 番号 | 意見                                                                                                                                   | 当日の回答                                                                                                                                                                                                    | 担当課                   |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 1  | JR弁天町駅沿いの国道43号に設置されるエレベーターについて、完成のめどや進捗状況について教えてください。                                                                                | エレベーター本体工事に先立ち、地中埋設物である電線共同溝の移設が昨年度終了し、今年度から本体工事に着手するという報告を受けている。<br>完成時期については、国土交通省からは目標として、2025年の大阪・関西万博に間に合うように進めていくと聞いている。                                                                           | 総務課（公民地域連携担当）         |
| 2  | 交通バリアフリー弁天町地区連絡会議で、J R 弁天町駅の改良工事計画の説明があり、北口が今後どうなるのか不安であるといった声や、現駅舎はバリアフリーが不十分であり、車いすユーザーやお年寄りなど、どんな方でも弁天町駅にアクセスしやすい駅になるよう検討をお願いしたい。 | 本年1月31日の「交通バリアフリー弁天町地区連絡調整会議」でJR西日本から弁天町駅改良工事の説明があり、さまざまなご意見を受けて、現在JR西日本のほうで種々検討していると聞いている。区役所としても、地域の声をしっかり受け止め、良い方向に進むよう取組んでいきたい。                                                                      |                       |
| 3  | 学校配置の適正化について、生徒が減っている学校では子どもへの影響ももちろんのこと、地域では親御さんも減り、地域の担い手が減っていくということにもつながる。<br>そういった視点も含めて学校配置や選択制について検討いただきたい。                    | 学校配置の課題については、先ほどの部会報告のとおり内部で検討を進めている。<br>学校選択制についても市のワーキングで検討しており、その動向も見ながら今後活性化にも取組んでいきたい。                                                                                                              | 協働まちづくり推進課（教育・人権啓発担当） |
| 4  | 関西万博に向けて何か良いアイデアはないかということだが、空飛ぶ車を天保山まつりや区民まつりで防災PRにできないか検討いただきたい。                                                                    | 湾岸エリアの港区という特性を活かし、空飛ぶ車の実証実験や新しい技術をまちづくりにつなげていくよう取組を進めていきたい。                                                                                                                                              | 総務課（公民地域連携担当）         |
| 5  | 子どもの虐待の件で、事件のニュースを見るたびに児童相談所職員の人数が足りないということを聞く。<br>予算で職員の人数は増やせないのか。それとも職員を増やしても事件が増えて対応できないのか。                                      | 大阪市では、こども相談センター（児童相談所）と各区役所（子育て支援室）が連携し、虐待のリスクを早期に察知し、重大な虐待にならないよう日々取組んでいる。<br>人員増は厳しいところであるが、令和2年から「重大な児童虐待ゼロ」を目指そうということで各区に予算が配分されている。<br>港区ではその予算を活用し、子どもの相談を受ける家庭児童相談員の増員や心理士の配置を行い、児童虐待の未然防止に努めている。 | 保健福祉課（子育て支援担当）        |